

ASUNO CHOFU

あすの調布

元旦
号

謹賀新年

「FUN」
自らが変革と運動の主役であれ



JCI
Junior Chamber International Japan
CHOFU

公益社団法人
調布青年会議所
2016年度

理事長あいさつ

日頃より皆様には大変お世話になりまして本当にありがとうございます。

昨年、調布青年会議所は、45周年という節目の年を迎え、歴代理事長を始めとする多くの先輩方にご支援をいただき45周年記念事業を無事行うことが出来ました。本当に有難う御座いました。また、会議所組織内としては定款の改定・公益社団法人調布青年会議所 中長期ビジョン2020「調布に恋する市民があるまちへ」世界に誇れる調布のために」を策定し未来に向けて大きな根を張ることが出来ました。ご協力いただいた皆様本当にありがとうございました。

2016年度、調布青年会議所は、「FUN」自らが変革と運動の主役であれ」をスローガンに運動展開を行ってまいります。青年会議所は本来のすこく楽しいところであり同世代の仲間達と切磋琢磨していく一瞬一瞬に成長の場面があるはずです。メンバーの皆さんにはぜひ一年間様々な経験を通じて自己成長して欲しいと共に、運動に積極的に参加していただけたらと思います。青年会議所の運動は関われば関わっただけ自分得るものがあるはずです。今年は、常に自分が主役である意識しながら運動に関わってもらえたらと思います。

調布市はこれから迎える2019年ラグビーW杯、開幕戦・2020年オリンピック・パラリンピックの競技会場として全国はもとより世界から注目を集めることとなります。2016年から私達青年が出来ることは何なのか、しっかりと未来を意識しながら運動を行う時代が来ているのかもしれません。未来を見据える運動を行うにあたり、現役メンバーそしてシニアクラブの皆様の協力を得ながら、調布のファンを増やしていけたらと思います。

調布青年会議所には、多くのシニアクラブの先輩がいらっしやいます。長年青年会議所を行ってきた自分だからこそできる、「先輩と現役の架け橋」に少しでもなれたらと思っております。新春地域懇談会・納涼例会とシニアクラブの皆様と出会いする機会もあります。ぜひとも足をお運び頂き現役メンバーと交流を持っていただけたらと切にお願い申し上げます。2016年一年を通じ、自らが自己成長を望んで積極的に運動へ参加してもらえよう理事長としてメンバーをフォローして行くのは当然として、一年を終えたとき、メンバーが「楽しい一年だった」といつてもらえるように誠心誠意務めていただきます。

どうぞ、公益社団法人 調布青年会議所へ引き続きご理解とご協力をいただけたらと思います。一年間宜しくお願いいたします。

公益社団法人 調布青年会議所

第46代理事長 川端 宏志

理事による本年度の抱負

副理事長 遠藤大貴

会員開発交流委員会兼
至誠天命指導力委員会担当

新年明けましておめでとうございます。私たちが調布青年会議所は昨年の2015年に創立45周年を迎えました。来る2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、2016年度は今まで以上に調布青年会議所らしく運動してまいります。皆様より引き続きのご指導・鞭撻をいただければ幸いです。

副理事長 瀧柳伸央

まちづくり委員会兼
青少年育成委員会 委員長

新年明けましておめでとうございます。公益社団法人調布青年会議所2016年度副理事長を務めます瀧柳伸央です。2010年度に入会して以来、あつという間には流れ本年6年目を迎えます。残されたJC生活もあと3年。多くの先輩に出会い指導を受けていた立場だったのが後輩達を引き連れ、先輩から教えて頂いたことを引き継ぎ伝えなければいけない立場になりました。今までの経験を生かし、担当するまち委員会、青少年委員会をサポートし、魅力ある事業を「楽し



く」作り上げていきたいと考えています。また、本年度は青少年委員会の委員長を兼務します。2019年ラグビーワールドカップ。2020年東京オリンピック。2年連続で大きな国際大会がこ調布で開催されます。青少年事業を通して4年後、5年後にこの二つの国際大会を観た子供達が競技や選手に興味を持ち、夢を抱けるようになるだけでなく、勝者、敗者を互いに称えある心「己を律し、他者を思いやる心」を育めるような事業を作り上げたいと考えています。本年度も宜しくお願い致します。

会員開発交流委員会

委員長 山田啓二郎

新年あけましておめでとうございます。本年度、拡大を担当する委員会の委員長を仰せ付かる事となりました。現役会員50名でのスタートとなる本年、会員拡大は例年にも増して最重要ポイントであります。担当する事業におきましては、事業の構築・開催を通して、新入会員の皆様が調布青年会議所の歴史・文化・役割を理解してもらえよう、そして何よりも共に楽しみながら達成感を感じ、今後の青年会議所での活躍に繋げてもらいたいと考えております。

一人でも多くの新入会員を迎えるためには、委員会スタッフだけでは賄えきれません。皆様のご協力が必要です。入会候補者の貴重な情報を随時お待ち致しております。ご協力の程よろしくお願い致します。

会員開発交流委員会

副委員長 齊藤定之

新年あけましておめでとうございます。本年度、会員開発交流委員会2016の副委員長を務めさせていただきます。齊藤定之です。私は入会して一年半経ちますが、まだまだJCという団体が何なのかよくわかっていません。ですが、このたび、副委員長を受けるにあたり、これはチャンスだと思いました。今年のスローガン「自らを変革と運動の主役であれ」とあるように、自分がJCについて詳しく理解することで、JC活動の楽しさや面白さを相手に伝えられると思ったからです。

これから1年間、どんな新入会員が入ってくるのか不安と期待が入り混じった状況ではありますが、今まで培ってきた経験を生かして、新しく加わるメンバーと一緒に、楽しくやっていきたいと思っております。どうぞよろしくお申し込み申し上げます。



会員開発交流委員会

副委員長 増田健治

新年明けましておめでとうございます。理事経験二年目の本年度、拡大系の委員会の副委員長を仰せつかりました。会員拡大は組織の駆動力を上げる重要な役割だと認識しております。拡大を行わなかった場合5年後には会員数約80名となる現実が待っています。今までの様々な活動で学んだ経験、そしてこの一年で新たに学ぶ知識を活かし、拡大運動に励んでいく所存です。

また、当委員会は一年目の新入会員を預かる立場です。その重みをしっかりと受け止め、青年会議所の良さや価値を、新入会員に伝えていけるよう努力して参ります。

「TEAM」という文字に「1」は無い。

委員会を一つのチームとして纏め上げ、その潜在能力を最大限に発揮することが自分の責務であり、自分自身の成長にも繋がると考えております。本年一年間、頂いた役割を全力で全うして参りますので、皆様方からの更なるご指導・鞭撻をお願い申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



至誠天命指導力委員会

委員長 境屋奈央子

本年度、指導力委員会の委員長としてオリジナル四字熟語を考え、当委員会の委員会名を至誠天命指導力委員会と付けさせて頂きました。「至誠而不動者 未之有也」と離婁上の孟子さんがよく言っている言葉ですが、真心を持って接すれば、必ず人の心は動かされる。そんな意味です。人の心を動かせるかは置いていて、

「Imagine all the people」
天命として真心は人の本能でありますように。

至誠天命指導力委員会

副委員長 小田井清充

旧年中、青年会議所会員及びシニア諸先輩の皆様には大変御世話になりました。心より深く御礼申し上げます。

本年度は至誠天命指導力委員会副委員長として、初めて理事を務める事となりますが、同委員会の境屋委員長や山田副委員長をはじめとする才気溢れる仲間達と共にJC運動に邁進できることは、私の深い喜びと致すところでございます。たとえ多忙な時であっても、自らに義務を課す事を怠らず、常に仲間達から頼りにされるような存在を目指し精進して参りたいと存じます。また、東京ブロック協議会では、我が国の憲法を共に考え、それに対する主権者の意識向上を図るという大い役割を担う、未来への意識向

上委員会の副委員長も務める事となります。LOMでは直前理事長でもある菅担当副会長に御指導頂きながら、私心にとらわれる事のない公平な視点から国家の諸問題を見つめ、そしてそれらの解決・改善の為にいかなる労も厭わぬような一国民を目指して参りたい所存でございます。

至誠天命指導力委員会

副委員長 山田勝済

新年明けましておめでとうございます。本年度、長いスリープから目覚めた至誠天命指導力委員会副委員長を務めさせていただきます山田勝済です。

今年のJCでの抱負は、同期入会であります川端理事長を中心に調布JCを盛り上げる為に微力ながら貢献していきたいと思っております。スリープが長かったのでJCで培った経験は少ないですが、入会歴だけは長いのでより多くのシニアの方との面識だけは少なからずありますので、現役とより密に関係を繋げていきたいと思っております。

また委員会では、遠藤大貴副理事長を初め、境屋委員長、小田井副委員長と非常に個性豊かなメンバーが集まり色々な意味で紛糾すること間違いなしです。本年もどうぞよろしくお願いたします。

まちづくり委員会

委員長 大井麗子

あけましておめでとうございます。今年で入会3年目。入会当初はまさか自分がこの団体にこんなに深く関わるとは思っていませんでした。地域の活性化と自分たちの成長の為、人との繋がりを大切にしながら皆で支え合いながら向上していくことが、とても楽しく、責任感や他者への配慮など、とても勉強になり自己の成長も感じております。

苦手分野も多々ありますが、今年委員長として私ができることを全力で発揮し、委員会一同支え合いながら、JC運動に取り組んでいくたらしと思っております。

まちづくり委員会

副委員長 高橋秀幸

あけましておめでとうございます。

本年、まちづくり委員会副委員長を務めさせていただきます。高橋秀幸です。委員会と調布JCを盛り立てられるよう、頑張ります。本年もどうぞよろしくお願いたします。



まちづくり委員会

副委員長 峯水延浩

新年あけましておめでとうございます。一昨年7月に入会いたしました峯水延浩と申します。

調布に引越してきて10年、JC入会3年目で副委員長を拝命いたしました。入会前から慰霊祭やさくらプロジェクトに参加し、地域をより良くする方法を考えるため、そして地域社会と関わることで自己の訓練とすため、お祭りなども含め、積極的に参加してきました。

2年連続で拡大委員会を担当したフレッシュな気持ちで、本年はまちづくり、特に防災に関するテーマに挑みます。

皆様のご協力をいただきながら、入会の浅いメンバーと共に、真面目で楽しい事業を作りたいと思います。不慣れな点もございいますが、「指導」鞭撻のほどよろしくお願ひ致します。

青少年育成委員会

副委員長 井上耕志

明けましておめでとうございます。本年度青少年育成委員会の副委員長を務めることとなりました井上耕志と申します。

この間、調布青年会議所においてさまざまな役職を経験させていただきました。多くのことを学んでまいりました。本年度は自身においてもこの団体に活動できる最終年度ということで、精一杯汗をかいていきたいと思ひます。

また、これまで先輩方から教えていただいた知識と経験を、次代を担う仲間たちにつないでいくとともに、自分自身も少しでも成長ができる一年として充実した年度にしていきたいと考えております。

どうぞ一年間よろしくお願ひ致します。

青少年育成委員会

副委員長 加園丈晴

新年あけましておめでとうございます。本年度滝柳委員長のもと青少年委員会を仰せつかりました。副委員長の加園です。

本年度は卒業生の一人として、皆様ほかのメンバーに良い背中を見せられるように頑張りたいと思いますので一年間宜しくお願ひいたします。

総務委員会

委員長 宮澤学

皆様、新年あけましておめでとうございます。

今年には総務委員会の委員長を務めさせていただきますことになりました。二〇一〇年に入会して早七年となりますが、理事は二回目、かつ委員長は初めてとなります。

この総務委員会、皆様がどのようなイメージを抱いているかはわかりませんが、割合地味でかつ下支えという印象を抱いている方が多いかな、という気がしています。

実際、「下支え」の部分で毎月の「発送作業」「総会の運営」という大切な任務はありますが、今年にはシニアクラブの諸先輩方との「合同納涼

例会の運営という任務、いただき、少しは派手な部分もあるのかな、と思っております。せっかくなので、今年の川端理事長が掲げる「Fun」をこの「合同納涼例会」の運営で、諸先輩方と現役メンバーとの懇親を深め、楽しみ、そして1年間の委員会の運営も楽しませていただくと思っています。1年間よろしくお願ひいたします。

総務委員会

副委員長 志田卓磨

皆様、新年あけましておめでとうございます。二〇一五年度は、川端理事長が掲げる「FUN」自らが変革と運動の主役であれ」

を目指すべく、宮澤委員長を中心に「総会」「E管理」「議案書チェック」「発送物作業」「あすの調布」と二年間を通して、パワフルに活動して参ります。

そして、何よりJCメンバーの「絆」を一番に考え、縁の下で支えるぞ！という意気込みを持って、自ら行動して発信していく委員会をメンバーと共に作り上げていく所存でございます。一年間どうぞ、宜しくお願ひ申し上げます。

専務理事 粕谷洋亮

明けましておめでとうございます。

二〇一六年度の理事役員として承認されて以来、一つ一つ専務業務をこなしていますが、連絡事項、連携事項の多さに未だ慣れずしております。二〇一二年に入会し二〇一六年は五年目のJCになります。まだまだ諸先輩方から比べると短いJC歴ですが、今の調布青年会議所の中で

は中堅になってきました。本年は専務理事として、川端理事長を支えると共に、皆様の熱い思いをスムーズに事業へと向けられるよう、専務室としての会の運営を担ってまいります。シニアクラブの諸先輩方、またメンバーの皆様には調布青年会議所の運営上、様々な場面でお願ひする事が多いかと思ひますが、その際はご協力頂けたら幸いです。

本年度も、精一杯頑張ります。よろしくお願ひいたします。

副専務理事 畑野政大

総務委員会担当

本年度副専務理事を務めさせていただきます、畑野です。

理事は5年目となります。自分自身が青年会議所で学んできた過去の経験をいかし、しっかりと新任理事の方や入会の浅いメンバーに背中を見せられる立場で行動していきたいと思ひます。また専務室という立場で調布青年会議所の屋台骨として組織を支えていければと思ひます。どうぞ一年間よろしくお願ひ致します。

財務担当理事 渡邊涼介

明けましておめでとうございます。

理事3年目を迎え、財務理事として、調布青年会議所を支えさせていただきます。

調布青年会議所2016年度は、正会員50名からのスタートとなり、例年に増して、予算のやりくりが重要となります。

このため、調布青年会議所らしい事業をできるような心掛けながら、不必要な支出がないか、メリハリをつけた予算の活用を心掛けていきます。

そして、財務の基盤を強くするため、会員拡大につながることを考えて、各事業の内容について、精査していきます。

さらに、当然のことではあります。メンバーから預かっている予算をしっかり管理していき増して、賛助などのご協力を賜れば幸甚です。

本年度もよろしくお願ひいたします。

監事 高橋裕一

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひします。今年には監事として、組織運営をサポートして行く所存です。

また、東京ブロックにもアカデミー副委員長として、多くの出向メンバーと共に調布の存在感を發揮してきますので、引き続きご支援ご協力をお願ひします。

監事 前村久美子

新年あけましておめでとうございます。

昨年、一昨年と二年間監事を務めさせていただきましたが、本年も引き続き監事を拝命致しました。三年目ということで、これまでの経験を踏まえ、調布青年会議所という組織に対し何がしかの貢献ができるような監事でありたいと決意を新たに致したところでございます。

また本年は私にとっても卒業を迎える年となりました。

8年目を迎える本年、これまでのJC生活を振り返り、残される現役の皆さまに何を残すことができるのか、伝えるべきことは伝え、悔いのない一年にしたいと思っております。

どうぞ一年間よろしくお願ひ申し上げます。

直前理事長 菅寛人

昨年は一年間大変お世話になりました。

45周年という節目の年を終え、本年度は川端理事長を中心に組織やメンバーの皆様が大きく飛躍されると期待しております。私は昨年いただいたご恩をお返しすべく、直前理事長としての役割を探りながら川端理事長を支え、また東京ブロック協議会の副会長として外部からもサポートしたりと、皆様への恩返しの一環として一年間運動してまいりたいと思ひます。

本年度スローガン通り、皆様と楽しみながら過ごしていくべく精進してまいります。微力ではありますが、皆様とまた一年ご一緒できる事に感謝をしながら過ごしていきます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします！

JCI Chofu Road to 2020 and beyond

(公社) 調布青年会議所 中長期ビジョン2020
調布に恋する市民があふれるまちへ
～世界に誇れる調布のために～

行動指針

- ①東京オリンピック・パラリンピックの利活用
- ②2020年以降を見据えた「スポーツのまち調布」の確立
- ③世界に誇れる観光地へ
既存コンテンツの魅力向上と新たなコンテンツの発掘
- ④全ての人が安心して来訪できる防犯・防災体制への貢献
- ⑤おもいよりの心を育む青少年健全育成
- ⑥積極的な変化を創造できる人財の育成

JCI 45th



スローガン

～ Fun ～

自らが変革と運動の主役であれ

基本方針

- ◎自らを見つめ直し地域に必要とされる人材へ成長し続けます
- ◎子供たちが夢を抱き、豊かな心を育むことのできるまちづくりを目指します
- ◎市民一人ひとりの防災意識向上を目指し、安心安全なまちづくりを目指します
- ◎調布の財産を有効活用し産業経済の発展を目指します
- ◎新たなメンバーの発掘、JCの可能性へ挑戦し続けます

全体事業

○わんぱく相撲調布場所

会員開発交流委員会2016

まちづくり委員会

- JCの可能性を示すべく他団体を巻き込んだ公益事業の開催6月
- 卒業例会・納会の開催12月
- 会員拡大に関する調査研究(通年)
- 調布よさこい祭りへの参加
- 新入会員のフォロー、Jayceeとしての育成
- 理事会議事録作成支援

- 防災意識向上に関する例会の開催3月
- 青年経済人会議10月
- まちづくりに関する調査研究(通年)

至誠天命指導力委員会

青少年育成委員会

- 新春地域懇談会の開催1月
- 自己成長を目的とした例会の開催4月
- 地域に必要とされる人材育成に関する例会の開催11月

- わんぱく相撲調布場所の開催5月
- こどもたちがスポーツを通じて夢を持てる事業の開催7月
- 福祉祭りへの参加

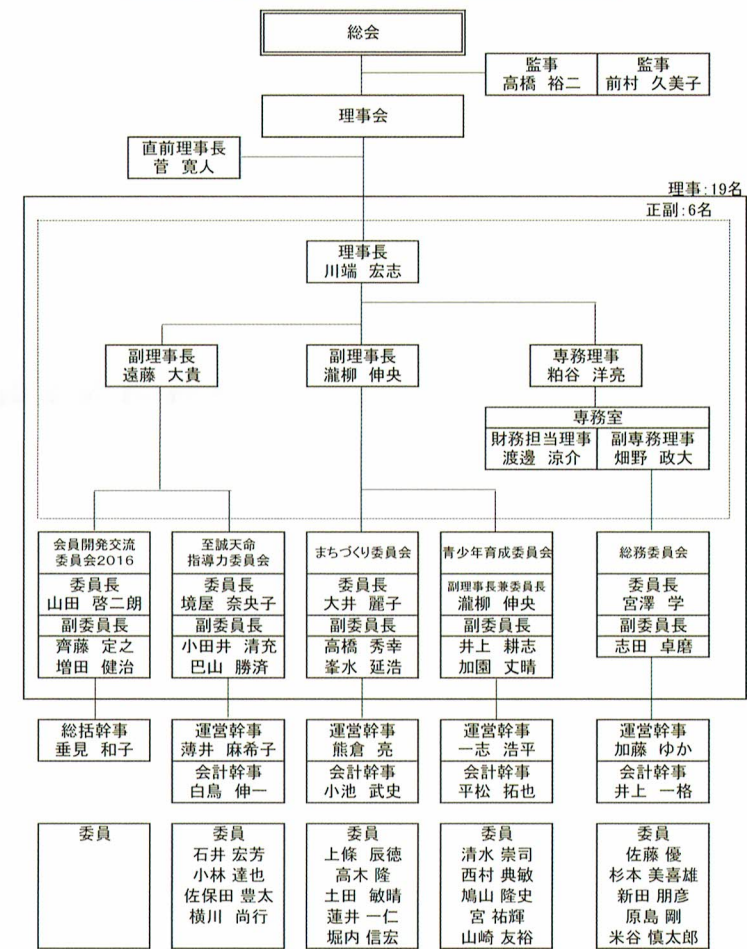
総務委員会

専務室

- 総会・臨時総会の開催月9月12月
- 納涼例会8月
- 事務局整理、管理
- 会員名簿作成、管理、更新
- 発送物の発送
- 理事会議事録作成
- あすの調布の発行
- HPの改善・管理・更新

- LOM運営に関する事項
 - ・総会・理事会・スタッフ会議の運営
 - ・正副会議の運営
 - ・財務管理
 - ・会員管理
 - ・日本本会、ブロック事業に関すること(京都会議、会員大会、サマコン、全国大会、会員会議所会議)
 - ・公益法人として東京都への事業申請、報告
 - ・出向者等の連絡と管理・対応
 - ・定款、運営諸規定等の改訂補佐(定款改定プロジェクト)
 - ・褒賞申請補佐(日本JC、ブロック)

公益社団法人調布青年会議所2016年度 組織図



公益社団法人調布青年会議所 2016年度

事業計画予定表

月	日	事業	担当
1	12 19 22~24	◇東京ブロック合同公式訪問 ★例会(新春地域懇談会の開催) ◇京都会議	専務室 至誠天命指導力委員会 専務室
2	19	★例会(通常総会)	総務委員会
3		★例会 ◇日本JC総会(東京)	まちづくり委員会 専務室
4		★例会	至誠天命指導力委員会
5	29	★例会(わんぱく相撲調布場所の開催) ◇東京ブロック立川大会	青少年育成委員会 専務室
6	2~5 26	◇ASPAC(台湾) ★例会 ◇わんぱく相撲東京都大会(府中)	専務室 会員開発交流委員会2016 青少年育成委員会
7	16~17	◇サマーコンファレンス(横浜) ★例会	専務室 青少年育成委員会
8		★例会 ○参加(調布よさこい祭り) 家族会	総務委員会 会員開発交流委員会2016 専務室
9	16	◇関東地区大会 ★例会(臨時総会)	専務室 総務委員会
10	6~9 24	★●例会(調布青年経済人会議) ◇全国大会(広島) ◇東京ブロックさよならブロック	まちづくり委員会 専務室 専務室
11		★例会 ◇世界会議(ケベック・カナダ) ◇ありがとう地区	至誠天命指導力委員会 専務室 専務室
12		○参加(福祉まつり) ★第一例会(臨時総会) ★第二例会(卒業例会)	青少年育成委員会 総務委員会 会員開発交流委員会2016

★印は(公社)調布青年会議所の例会(年13回)
●印は(公社)調布青年会議所の共催事業(年1回)
○印は(公社)調布青年会議所の参加・参画事業(年2回)
◇印は(公社)日本青年会議所(東京ブロックを含む)の事業(年12回)

シニアクラブより

新春にあたり



調布青年会議所シニアクラブ

会長 日比生 信義

あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

2016年はオリンピック・パラリンピックがブラジルのリオで開催されます。また今年も多くのアスリートの直向な姿が大きな感動を生むことでしょう。そしていよいよ次は東京開催。これから4年間で急ピッチに準備が進み、調布市内で建設中の武蔵野の森総合スポーツ施設メインアリーナ、サブアリーナは味の素スタジアムを合わせた多摩地域のスポーツ拠点として整う事になります。2019年のラグビーワールドカップ開会式・開幕戦と合わせ、世界中から観戦に訪れる方々に、調布を楽しんでもらう、絶好のステージがすぐ目の前に待ち構えています。

このような中、公益社団法人調布青年会議所は、40歳までの若者によって構成され、調布のまちづくりのリーダーとしての役割を期待されています。地域が変革していく時、若い人たちが柔軟なアイデアとその行動力をもって、きつと新しい風を吹かせてくれる事でしょう。調布青年会議所シニアクラブは、そのような彼らをサポートとして支えます。皆様におかれましては、何卒変わらぬご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

シニアクラブ役員
会長 日比生 信義
副会長 植松 真徳
監査 土方 康全
事務局長 根本 幸一郎
会計 富沢 進太郎

クラブ案内

じゃがいもクラブ (ゴルフ部) 会長 平松 拓也

今年度、じゃがいもクラブの会長を務めさせて頂きます。平松拓也です。年4回の開催を予定しております。

ゴルフコンペを通して会員相互の親睦を図る事を目的としております。今年度も皆様のご参加、よろしくお願ひ申し上げます。

バッテリー (フットサル部) キャプテン 遠藤 大貴

今年もキャプテンを務めさせて頂きます。3年目です。特に来年はシニアの先輩諸兄との交流の場になるべく積極的に懇親会の回数を増やしたいと考えております。重ね重ねになりますが、フットサルができる方もできない方も参加をお待ちしています。

ポテトクラブ (野球部) 部長 巴山 勝済

野球を通して、会員相互の親睦並びに他LOMとの交流を図る事を目的とします。大会に参加予定。

写真部 部長 宮澤 学

今年も引き続き写真部の部長を務めます宮澤です。今までは毎年、「例会・事業を撮影し、記録として保存します。(公社)調布青年会議所の配布物や広報に協力します。」とご挨拶させて頂いておりましたが、今年は「新規部員の勧誘・育成」と今まで記録してきたデータの将来を見据えた保管方法の確立も進めていきたいと思っております。特に新規部員の勧誘については、撮影者が増えることで視点からの写真が増え、記録の幅が広がると考えておりますので積極的に進めていきたいと考えています。是非、皆様例会にカメラを持参してください。お待ちでない方、カメラ貸しますよ。

ポイクラブ (サーフィン部) 部長 瀧柳 伸央

おおよそ月に1度の練習を通して会員相互の親睦と健康増進を図る事を目的とします。

プレストクラブ 部長 小田井 清充

月に1回程度の練習を通じて会員相互の親睦を図り、地域の文化・芸術振興への貢献を目的とします。現在のところ初心者からプロまで、

幅広いレベルのメンバーに御参加頂いており、ジャンルはジャズとロック中心ですが、今後より様々な楽曲に挑戦してゆきます。

積極的なご参加、よろしくお願ひします。

編集部より

2016年度「あすの調布」編集を担当致します総務委員会です。

公益社団法人調布青年会議所の広報として発信のため毎年5回のペースで発行しております。今年度も本号(元旦号)・3月号・5月号・9月号・12月号と1年間を通して、皆様のお手元に送付させて頂きます。

「あすの調布」編集部メンバーも皆、分野外の作業でなれない部分が多いかと思いますが、魅力ある発信の為に委員会でご話し合いながら、努めてまいります。

メンバー、シニアクラブの皆様には、取材等でご協力を仰ぐことがあるかと思っておりますので、何卒ご協力を頂きたく思っておりますので、ご指導、ご鞭撻のほど1年間宜しくお願ひ申し上げます。

2016年度「あすの調布」編集長

総務委員会 運営幹事 加藤ゆか

